

人間社会学群 全学共通科目 [現代法律学類]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考	
		必修	選択	単位			
全学共通科目	総合	観光学	○	2	1・2・3・4	選択科目	必修科目・選択科目合わせて合計20単位以上を修得すること
	播磨学Ⅰ	○	2	1・2・3・4			
	播磨学Ⅱ	○	2	1・2・3・4			
	教養基礎演習	○	2	1・2・3・4			
	総合教養講座	○	2	1・2・3・4			
	キャリア関連	キャリア形成概論	◎	2	1・2・3・4	2単位以上 選択必修	
	キャリア形成各論	○	2	1・2・3・4			
	キャリア形成ワークショップ	○	2	2・3・4			
	インターンシップ	○	2	2・3			
	公務特別講義A	○	1	2・3・4			
	公務特別講義B	○	1	2・3・4			
	教養特別演習	○	1	2・3・4			
	スポーツ・健康科学	アウトドアスポーツ実習	○	1	1・2・3・4	2単位以上 選択必修	
	スポーツ文化実習Ⅰ	○	1	1・2・3・4			
	スポーツ文化実習Ⅱ	○	1	1・2・3・4			
	健康科学Ⅰ	○	2	1・2・3・4			
	健康科学Ⅱ	○	2	1・2・3・4			
	人文科学	倫理学Ⅰ	○	2	1・2・3・4	選択科目	
	倫理学Ⅱ	○	2	1・2・3・4			
	哲学Ⅰ	○	2	1・2・3・4			
	哲学Ⅱ	○	2	1・2・3・4			
	文学Ⅰ	○	2	1・2・3・4			
	文学Ⅱ	○	2	1・2・3・4			
	歴史学Ⅰ	○	2	1・2・3・4			
	歴史学Ⅱ	○	2	1・2・3・4			
	人類学Ⅰ	○	2	1・2・3・4			
	美術史Ⅰ	○	2	1・2・3・4			
美術史Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
心理学Ⅰ	○	2	1・2・3・4				
心理学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
言語と文化Ⅰ	○	2	1・2・3・4				
言語と文化Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
社会科学	社会学Ⅰ	○	2	1・2・3・4	選択科目		
社会学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
政治学Ⅰ	○	2	1・2・3・4				
政治学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
法学	○	2	1・2・3・4				
日本国憲法	○	2	1・2・3・4				
自然・環境科学	数学Ⅰ	○	2	1・2・3・4	選択科目		
数学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
身体の科学Ⅰ	○	2	1・2・3・4				
身体の科学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
生態学Ⅰ	○	2	1・2・3・4				
生態学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
人類学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
物理学Ⅰ	○	2	1・2・3・4				
物理学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
化学Ⅰ	○	2	1・2・3・4				
化学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				
生物学Ⅰ	○	2	1・2・3・4				
生物学Ⅱ	○	2	1・2・3・4				

シラバス、時間割表に記載していない科目は休講科目です。

(注) 下記の各科目の履修要件に従い、計20単位以上を修得すること。

- 「キャリア関連」…2単位以上を修得すること。(社会人入試で入学した学生については、「キャリア関連科目」に代えて、その他の全学共通科目の単位をもって代えることができる。
「キャリア形成ワークショップ」は複数履修することができる。
- 「スポーツ・健康科学」…2単位以上を修得すること。
- 全学共通科目を20単位を超えて修得した単位数は、全学共通科目の単位として卒業要件に含めることができる。

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考		
		必修	選択	単位				
学群共通科目	基礎科目	人間社会入門	◎		2	1・2・3・4	必修科目計8単位以上	
		人間社会演習Ⅰ	◎		2	1・2・3・4		
		人間社会演習Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		入門演習Ⅰ	◎		2	1・2・3・4		
		入門演習Ⅱ	◎		2	1・2・3・4		
	実践科目	プロジェクト演習A		○	2	2・3		計14単位以上選択必修
		プロジェクト演習B		○	2	2・3		
		プロジェクト演習C		○	2	2・3		
		フィールドワークA		○	2	3		
		フィールドワークB		○	2	3		
		異文化理解研修		○	2	1・2		
		海外短期語学研修		○	4	2・3・4		
学類専門基礎科目	共通学類系	日英対照言語研究		○	2	1・2・3・4	4単位以上	
		公法入門		○	2	1・2・3・4		
		経営学入門		○	2	1・2・3・4		
	文化学類系	言語学概論		○	2	2・3・4	選択科目	
		英語学概論Ⅰ		○	2	2・3・4		
		英語学概論Ⅱ		○	2	2・3・4		
		比較文化研究Ⅰ(英語圏)		○	2	2・3・4		
		比較文化研究Ⅱ(英語圏)		○	2	2・3・4		
		比較文化研究(中国)		○	2	2・3・4		
	現代法律学類系	民法入門		○	2	2・3・4	計8単位以上 選択必修	
		刑法入門		○	2	2・3・4		
		憲法(基本的人権論)		○	2	2・3・4		
		憲法(統治機構論)		○	2	2・3・4		
		民法総則		○	4	2・3・4		
		刑法総論		○	2	2・3・4		
	産業経営学類系	統計学入門		○	2	2・3・4	選択科目	
		統計学		○	2	2・3・4		
		経済原論		○	2	2・3・4		
簿記Ⅰ			○	2	2・3・4			
簿記Ⅱ			○	2	2・3・4			
情報処理演習			○	2	2・3・4			
学類技能科目	情報処理・数理	情報処理基礎演習Ⅰ	◎		1	1・2・3・4	5単位以上 必修科目計	
		情報処理基礎演習Ⅱ	◎		1	1・2・3・4		
		情報処理概論	◎		2	1・2・3・4		
		基礎数理Ⅰ	◎		1	1・2・3・4		
		基礎数理Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
	英語	英語Ⅰ(RW)	◎		1	1・2・3・4	必修科目8単位	
		英語Ⅰ(LS)	◎		1	1・2・3・4		
		英語Ⅱ(RW)	◎		1	1・2・3・4		
		英語Ⅱ(LS)	◎		1	1・2・3・4		
		英語Ⅲ(RW)	◎		1	2・3・4		
		英語Ⅲ(LS)	◎		1	2・3・4		
		英語Ⅳ(RW)	◎		1	2・3・4		
		英語Ⅳ(LS)	◎		1	2・3・4		
		インタラクティブ・イングリッシュⅠ		○	2	1・2・3・4		選択科目
インタラクティブ・イングリッシュⅡ		○	2	1・2・3・4				
インタラクティブ・イングリッシュⅢ		○	2	2・3・4				
インタラクティブ・イングリッシュⅣ		○	2	2・3・4				

必修科目・選択科目合わせて合計100単位以上を修得すること

計14単位以上選択必修

計13単位以上選択必修

現代法律学類

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考		
		必修	選択	単位				
学類 技能科目	中国語・韓国語	中国語A I	○	1	1・2・3・4	選択科目	計13単位以上選択必修	必修科目・選択科目合わせて合計100単位以上を修得すること
		中国語A II	○	1	1・2・3・4			
		中国語B I	○	1	1・2・3・4			
		中国語B II	○	1	1・2・3・4			
		中国語会話 I	○	1	1・2・3・4			
		中国語会話 II	○	1	1・2・3・4			
		中国語入門 I	○	1	1・2・3・4			
		中国語入門 II	○	1	1・2・3・4			
		中国語初級 I	○	1	2・3・4			
		中国語初級 II	○	1	2・3・4			
		韓国語A I	○	1	1・2・3・4			
		韓国語A II	○	1	1・2・3・4			
		韓国語B I	○	1	1・2・3・4			
		韓国語B II	○	1	1・2・3・4			
		韓国語会話 I	○	1	1・2・3・4			
		韓国語会話 II	○	1	1・2・3・4			
		韓国語入門 I	○	1	1・2・3・4			
		韓国語入門 II	○	1	1・2・3・4			
	韓国語初級 I	○	1	2・3・4				
	韓国語初級 II	○	1	2・3・4				
	ドイツ語	ドイツ語入門 I	○	1	1・2・3・4			
		ドイツ語入門 II	○	1	1・2・3・4			
		ドイツ語初級 I	○	1	2・3・4			
		ドイツ語初級 II	○	1	2・3・4			
		ドイツ語中級 I	○	1	3・4			
		ドイツ語中級 II	○	1	3・4			
	スペイン語	スペイン語入門 I	○	1	1・2・3・4			
スペイン語入門 II		○	1	1・2・3・4				
スペイン語初級 I		○	1	2・3・4				
スペイン語初級 II		○	1	2・3・4				
スペイン語中級 I		○	1	3・4				
スペイン語中級 II		○	1	3・4				
留学生対象日本語	日本語 I (読解A)	○	1	1・2・3・4	計8単位以上選択必修	留学生対象		
	日本語 II (読解A)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 I (読解B)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 II (読解B)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 I (文章表現)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 II (文章表現)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 I (会話)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 II (会話)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 I (聴解)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 II (聴解)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 I (構文)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 II (構文)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 I (プレゼンテーション)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 II (プレゼンテーション)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 I (漢字)	○	1	1・2・3・4				
	日本語 II (漢字)	○	1	1・2・3・4				
学類専門科目	次ページのコース別学類専門科目参照				計24単位以上 所属コースから 選択必修	計40単位以上 選択必修		
演習科目	基礎演習 I	○		2	2・3・4	12単位以上 必修科目計		
	基礎演習 II	○		2	2・3・4			
	演習 I	○		2	3・4			
	演習 II	○		2	3・4			
	演習 III	○		2	4			
	演習 IV	○		2	4			
	卒業研究		○	4	4			

シラバス、時間割表に記載していない科目は休講科目です。

I 現代法律学類共通の卒業要件

1. 学群共通科目は、計8単位以上を修得すること。8単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
2. 学類専門基礎科目は、学類共通科目を4単位以上、現代法律学類系科目を8単位以上含め、計14単位以上を修得すること。14単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
3. 学類技能科目は、情報処理・数理を5単位以上、英語を8単位以上、計13単位以上を修得すること。ただし、日本語を母語としない学生は、英語に替えて日本語8単位以上を修得すること。
13単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
4. 学類専門科目は、他学類の学類専門科目を4単位以上含め、計40単位以上を修得すること。
5. 演習科目は、自学類の演習科目を履修し、必修科目12単位以上を修得すること。また、所属する学類にかかわらず、他の演習科目も選択科目として履修することができる。12単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
6. 現代法律学類の専門教育科目における必要単位数は、学群共通科目8単位以上、学類専門基礎科目14単位以上、学類技能科目13単位以上、学類専門科目40単位以上、演習科目12単位以上を合わせて合計100単位以上を修得しなければならない。
7. 「演習Ⅰ」は、履修のために事前登録が必要となるので、前年度の後期に行われる掲示等に注意すること。原則として、「演習Ⅰ」で所属した演習を「演習Ⅱ」で変更することはできず、「演習Ⅲ」で所属した演習を「演習Ⅳ」で変更することはできない。
8. 「特別講義」は、何科目でも履修することができ、修得した単位は卒業要件に含めることができる。
9. 「特別講義」は内容により2年次以降または3年次以降の開講となっている科目もある。

II 法律コース、公共安全コース、ビジネスコースの卒業要件

1. 学類専門科目40単位のうち、コース指定の専門科目から計24単位以上を修得すること。
2. コース選択は2年次のガイダンスにおいて本登録を行うが、半期ごとに変更することができる。

III 履修にあたって、その他の注意事項

1. 学群共通科目の「異文化理解研修」は、1年次または2年次に履修することができる。ただし、1年次に研修に参加して不合格となった者は、2年次に再履修することはできない。
「異文化理解研修」を履修するためには、以下の要件を満たしていること。
 - ・ 1年次は前期終了時点で「英語Ⅰ(RW)」、「英語Ⅰ(LS)」を含む15単位以上を修得していること。
 - ・ 2年次は前期終了時点で「英語(RW)」、「英語(LS)」、「インタラクティブ・イングリッシュ」のうちから4単位以上を含む45単位以上を修得していること。
2. 学群共通科目の「海外短期語学研修(中国語)」、「海外短期語学研修(韓国語)」を履修するためには、それぞれ該当する言語の「AⅠ・BⅠ」あるいは「AⅡ・BⅡ」あるいは「入門Ⅰ・Ⅱ」の2単位を修得していること。
「海外短期語学研修」については、異なる語学の場合、複数回の履修が可能である。
3. 学類技能科目「中国語・韓国語」…「A・B」科目を履修する場合、原則としてそれぞれ該当する言語の「入門」科目または「初級」科目を同時に履修することはできない。
「A・B」科目をすでに修得している場合、それぞれ該当する言語の「入門」科目または「初級」科目を履修することはできない。
「会話」科目を履修する場合、原則としてそれぞれ該当する言語の「A・B」科目または「入門」科目を履修すること。
「初級」科目を履修するためには、原則としてそれぞれ該当する言語の「入門」科目から1単位以上を修得していること。
4. 学類技能科目「ドイツ語」「スペイン語」…「初級」科目を履修するためには、原則としてそれぞれ該当する言語の「入門」科目から1単位以上を修得していること。
「中級」科目を履修するためには、原則としてそれぞれ該当する言語の「初級」科目から1単位以上を修得していること。
5. 学類技能科目「留学生対象日本語」…留学生(日本語を母語としない学生)に限り履修することができる。
6. 後期入学の留学生の演習科目は、配当年次を「基礎演習Ⅰ」は1年次、「演習Ⅰ」は2年次、「演習Ⅲ」は3年次とする。

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [法律コース]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考		
		必修	選択	単位				
学 類 専 門 科 目	行政法A		○	2	3・4	計 24 単 位 以 上 選 択 必 修	計 40 単 位 以 上	
	行政法B		○	2	3・4			
	税法A		○	2	3・4			
	税法B		○	2	3・4			
	親族法		○	2	2・3・4			
	相続法		○	2	3・4			
	刑法各論A		○	2	2・3・4			
	刑法各論B		○	2	3・4			
	刑法特論		○	2	3・4			
	国際公法A		○	2	2・3・4			
	物権		○	2	2・3・4			
	担保物権		○	2	3・4			
	債権総論A		○	2	2・3・4			
	債権総論B		○	2	3・4			
	債権各論A		○	2	2・3・4			
	債権各論B		○	2	3・4			
	会社法A		○	2	3・4			
	会社法B		○	2	3・4			
	民事訴訟法A		○	2	3・4			
	民事訴訟法B		○	2	3・4			
	刑事訴訟法A		○	2	3・4			
	刑事訴訟法B		○	2	3・4			
	現代政治理論A		○	2	3・4			
	現代政治理論B		○	2	3・4			
	行政学A		○	2	3・4			
	行政学B		○	2	3・4			
	法と行政書士の実務		○	2	2・3・4			
	政治学概論		○	2	2・3・4			
	法哲学		○	2	3・4			
	警察実務			○	2	3・4		選 択 科 目
	消防実務			○	2	3・4		
	犯罪学			○	2	2・3・4		
	刑事政策			○	2	2・3・4		
	商法総則・商行為法			○	2	3・4		
	手形小切手法			○	2	3・4		
	ビジネス法			○	2	3・4		
消費者法			○	2	3・4			
知的財産法			○	2	3・4			
政治思想史A			○	2	3・4			
政治思想史B			○	2	3・4			
英米法A			○	2	3・4			
英米法B			○	2	3・4			
医事法			○	2	3・4			
スポーツ法学			○	2	3・4			
法社会学A			○	2	2・3・4			
債権回収法			○	2	3・4			
労働法A			○	2	3・4			
労働法B			○	2	3・4			
経済法			○	2	2・3・4			
国際取引法A			○	2	3・4			
国際取引法B			○	2	3・4			
法律英語入門			○	2	3・4			
経営学総論I			○	2	2・3・4			
マーケティング論I			○	2	2・3・4			
経営組織論			○	2	2・3・4			
経営管理論			○	2	2・3・4			
国際公法B			○	2	3・4			
国際公法C			○	2	3・4			
国際公法D			○	2	3・4			
法社会学B			○	2	3・4			
コミュニケーションと法			○	4	2・3・4			
法制史A			○	2	2・3・4			
法制史B			○	2	3・4			

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	地方自治論A		○	2	2・3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	地方自治論B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学A		○	2	2・3・4		
	国際政治学B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	社会保障法		○	2	2・3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学(地誌を含む。)		○	4	2・3・4		
	自然地理学		○	2	2・3・4		
	人文地理学		○	2	2・3・4		
	社会学概論		○	2	2・3・4		
	特別講義		○	2	1・2・3・4		

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [公共安全コース]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考			
		必修	選択	単位					
学類 専門 科目	行政法A		○	2	3・4	計 40 単 位 以 上			
	行政法B		○	2	3・4				
	刑法各論A		○	2	2・3・4				
	刑法各論B		○	2	3・4				
	刑法特論		○	2	3・4				
	警察実務		○	2	3・4				
	消防実務		○	2	3・4				
	刑事訴訟法A		○	2	3・4				
	刑事訴訟法B		○	2	3・4				
	犯罪学		○	2	2・3・4				
	刑事政策		○	2	2・3・4				
	物権		○	2	2・3・4				
	担保物権		○	2	3・4				
	債権総論A		○	2	2・3・4				
	債権総論B		○	2	3・4				
	債権各論A		○	2	2・3・4				
	債権各論B		○	2	3・4				
	現代政治理論A		○	2	3・4				
	現代政治理論B		○	2	3・4				
	政治思想史A		○	2	3・4				
	政治思想史B		○	2	3・4				
	行政学A		○	2	3・4				
	行政学B		○	2	3・4				
	政治学概論		○	2	2・3・4				
	英米法A		○	2	3・4				
	英米法B		○	2	3・4				
	医事法		○	2	3・4				
	スポーツ法学		○	2	3・4				
	法社会学A		○	2	2・3・4				
	税法A			○	2			3・4	選 択 科 目
	税法B			○	2			3・4	
	親族法			○	2			2・3・4	
	相続法			○	2			3・4	
	国際公法A			○	2			2・3・4	
	会社法A			○	2			3・4	
	会社法B			○	2			3・4	
商法総則・商行為法			○	2	3・4				
手形小切手法			○	2	3・4				
ビジネス法			○	2	3・4				
消費者法			○	2	3・4				
知的財産法			○	2	3・4				
民事訴訟法A			○	2	3・4				
民事訴訟法B			○	2	3・4				
法と行政書士の実務			○	2	2・3・4				
法哲学			○	2	3・4				
債権回収法			○	2	3・4				
労働法A			○	2	3・4				
労働法B			○	2	3・4				
経済法			○	2	2・3・4				
国際取引法A			○	2	3・4				
国際取引法B			○	2	3・4				
法律英語入門			○	2	3・4				
経営学総論I			○	2	2・3・4				
マーケティング論I			○	2	2・3・4				
経営組織論			○	2	2・3・4				
経営管理論			○	2	2・3・4				
国際公法B			○	2	3・4				
国際公法C			○	2	3・4				
国際公法D			○	2	3・4				
法社会学B			○	2	3・4				
コミュニケーションと法			○	4	2・3・4				
法制史A			○	2	2・3・4				
法制史B			○	2	3・4				

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	地方自治論A		○	2	2・3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	地方自治論B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学A		○	2	2・3・4		
	国際政治学B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	社会保障法		○	2	2・3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学(地誌を含む。)		○	4	2・3・4		
	自然地理学		○	2	2・3・4		
	人文地理学		○	2	2・3・4		
	社会学概論		○	2	2・3・4		
	特別講義		○	2	1・2・3・4		

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [ビジネスコース]

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考		
		必修	選択	単位				
学 類 専 門 科 目	税法A		○	2	3・4	計 24 単 位 以 上 選 択 必 修	計 40 単 位 以 上	
	税法B		○	2	3・4			
	物権		○	2	2・3・4			
	担保物権		○	2	3・4			
	債権総論A		○	2	2・3・4			
	債権総論B		○	2	3・4			
	債権各論A		○	2	2・3・4			
	債権各論B		○	2	3・4			
	会社法A		○	2	3・4			
	会社法B		○	2	3・4			
	商法総則・商行為法		○	2	3・4			
	手形小切手法		○	2	3・4			
	ビジネス法		○	2	3・4			
	消費者法		○	2	3・4			
	知的財産法		○	2	3・4			
	民事訴訟法A		○	2	3・4			
	民事訴訟法B		○	2	3・4			
	債権回収法		○	2	3・4			
	労働法A		○	2	3・4			
	労働法B		○	2	3・4			
	経済法		○	2	2・3・4			
	国際取引法A		○	2	3・4			
	国際取引法B		○	2	3・4			
	法律英語入門		○	2	3・4			
	経営学総論I		○	2	2・3・4			
	マーケティング論I		○	2	2・3・4			
	経営組織論		○	2	2・3・4			
	経営管理論		○	2	2・3・4			
	行政法A		○	2	3・4			選 択 科 目
	行政法B		○	2	3・4			
	親族法		○	2	2・3・4			
	相続法		○	2	3・4			
刑法各論A		○	2	2・3・4				
刑法各論B		○	2	3・4				
刑法特論		○	2	3・4				
国際公法A		○	2	2・3・4				
警察実務		○	2	3・4				
消防実務		○	2	3・4				
刑事訴訟法A		○	2	3・4				
刑事訴訟法B		○	2	3・4				
犯罪学		○	2	2・3・4				
刑事政策		○	2	2・3・4				
現代政治理論A		○	2	3・4				
現代政治理論B		○	2	3・4				
政治思想史A		○	2	3・4				
政治思想史B		○	2	3・4				
行政学A		○	2	3・4				
行政学B		○	2	3・4				
法と行政書士の実務		○	2	2・3・4				
政治学概論		○	2	2・3・4				
法哲学		○	2	3・4				
英米法A		○	2	3・4				
英米法B		○	2	3・4				
医事法		○	2	3・4				
スポーツ法学		○	2	3・4				
法社会学A		○	2	2・3・4				
国際公法B		○	2	3・4				
国際公法C		○	2	3・4				
国際公法D		○	2	3・4				
法社会学B		○	2	3・4				
コミュニケーションと法		○	4	2・3・4				
法制史A		○	2	2・3・4				
法制史B		○	2	3・4				

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	地方自治論A		○	2	2・3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	地方自治論B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学A		○	2	2・3・4		
	国際政治学B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	社会保障法		○	2	2・3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学(地誌を含む。)		○	4	2・3・4		
	自然地理学		○	2	2・3・4		
	人文地理学		○	2	2・3・4		
	社会学概論		○	2	2・3・4		
	特別講義		○	2	1・2・3・4		